

様式 1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-イ 貧困状態にある子どもへの支援	施策	②経済的な支援の充実
		施策の小項目名	○家庭の教育費負担の軽減
主な取組	私立高等学校等就学支援	対応する成果指標	困窮世帯の高校生を対象とした学習支援による大学等進学率
施策の方向	・児童生徒が安心して教育を受けられるよう、就学援助制度の活用促進、就学支援金支給やバス通学費等支援など、家庭の教育費負担の軽減に取り組めます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
私立高等学校等に通う生徒に対し、授業料に充てる就学支援金を交付し、就学上の経済的負担の軽減を図る。	県	私立高校生等への授業料の支援		
		要件を満たす者からの申請のうち給付を決定した割合		
		100%	100%	100%
担当部課【連絡先】	総務部総務私学課	【 098-866-2074 】	関連URL	—

様式 1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 高等学校等就学支援金事業				予算事業名 高等学校等就学支援金事業		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	
各省計上	その他	3,780,266	3,612,222	各省計上	その他	4,113,981
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
私立高等学校等に通う生徒に対し、授業料に充てる就学支援金を交付し、就学上の経済的負担の軽減を図った。				私立高等学校等に通う生徒に対し、授業料に充てる就学支援金を交付し、就学上の経済的負担の軽減を図る。		

活動指標名	要件を満たす者からの申請のうち 給付を決定した割合		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	100%	100%	100%	100%	100.0%	順調	支給対象である17校の対象生徒21,186人に対して就学支援金を支給した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

所得に応じ生徒1名当たり年間118,800円～396,000円の就学に係る学費負担を軽減し、経済困窮世帯における児童生徒の学習機会の確保に貢献した。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
・私立高等学校等に対し事業周知を行うとともに就学支援金の申請漏れや支援額の算定ミスなどが発生しないよう、補助事業の適正執行に係る指導を行う。	・私立高等学校等に対し事業周知を行うとともに就学支援金の申請漏れや支援額の算定ミスなどが発生しないよう、補助事業の適正執行に係る指導を行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行制度は平成26年度から実施されており、制度や事務手続などの周知を図ってきたところである。引き続き、教育庁及び私立高等学校等と連携して制度周知に努める。</li> </ul>	④ 創意工夫による取組の改善 (合理化・効率化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度新設校をはじめ、引き続き、私立高等学校等に対し事業周知を行うとともに就学支援金の申請漏れや支援額の算定ミスなどが発生しないよう、補助事業の適正執行に係る指導を行う。</li> </ul>
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国から生徒が集まる広域通信制高校を4校 (令和5年度からは5校) 所轄しており、生徒数は年々増加している。生徒数の増に伴い、審査に係る業務量も増加している。</li> </ul>		